

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	岩手県	事業実施主体	岩手県、岩泉町	地域再生計画名	岩泉町中部地域の「豊かな森林」を活用した地域活性化計画
計画期間	令和2年度～令和6年度	評価責任者	岩手県農林水産部森林保全課総括課長、岩泉町地域整備課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度	指標総数		達成数			
	木材生産量の増加	森林認証材生産量の増加	6.976m ³	H30	7.350m ³	R4	11.481m ³	7.670m ³	R6	○	2	2	豊富な広葉樹資源の利用が進んだことなどにより、当該地域での木材生産量は増加している。路網整備やその他の事業を進めることにより、継続した生産増に向けて取り組んでいく。
			1.456m ³	H30	1.540m ³	R4	1.775m ³	1.600m ³	R6	○	2	2	木材生産量の増加に伴い、森林認証材生産量についても増加している。認証林の拡大も予定していることから、引き続き認証材の生産増に向けて取り組んでいく。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度（R4）	最終実績見込み								
特別措置を適用して行う事業	林道整備事業（整備延長）		7.7km	2.4km	7.7km	当初計画に対し、路線延長の進捗率は約31%(2.4km)と、当初計画(51%:3.9km)に比べ低調となっている。計画林道5路線のうち1路線の整備が完了したが、残りの3路線は法面崩落箇所への対応や用地交渉の難航、橋梁設計の見直しなどにより整備の遅れが生じ、R4末実績は2.4kmとなった。今後は、整備延長の計画見直しを行ったうえで、計画的な林道整備に取り組んでいく。							
	町道整備事業（整備延長）		2.0km	1.5km	2.0km	当初計画に対し、路線延長の進捗率は約75%(1.5km)と予定どおり整備を進めている。							
その他の事業	森林環境保全整備事業		計画的に行う搬出間伐等の森林施業や、これと一体となった森林作業道の開設を実施			間伐等の森林施業や森林作業道の開設が進んでいる。							
	森林認証林拡大事業		FSC認証森林の拡大			R4年度中に分収造林契約地の立木の買い取りを行い、約300haの町有林が増加したことから、R6年度以降に認証林に追加していく。							
	地域木材流通拠点事業		地域の森林資源の価値向上や、FSC認証森林の拡大を推進			森林認証に係るコンセプトブックを作成し、認証林の普及・啓発に努めた。また、認証材の積極利用を図るため、FSC認証森林を有している大槌町や住田町など、岩泉町を含む5つの地域で組織された「5treesNet」を立ち上げ、他の地域の最新事例を学ぶことで、町内林業関係者の生産意欲の醸成を図っている。							
計画外で独自に実施した事業													
③評価方法	学識経験者2名から意見を聴取した上で評価・検討等を行う。												
④中間評価の公表方法	岩手県及び岩泉町のホームページに掲載												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、町道と林道を一体的に整備を行い、主要幹線となる国道とその支線となる町道・林道を含む道路ネットワークを構築し、物流・生産コストの縮減や森林資源の積極的な利用を図ることにより、林業事業者や木材加工事業者の事業量の増加、経営の安定化、担い手・後継者の確保に取り組んでいる。指標1、2の中間目標値は達成しているが、R2～3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより県及び町の木材生産量は伸びていない。こうした中で、R4年度岩泉中部地域では、針葉樹に比べ需要が安定している広葉樹に伐採が集中し、一時的に増加したものと考えられる。最終年度での目標達成に向け、引き続き林道整備の推進を図り、木材生産量や森林認証材の増加に取り組んでいく。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し（ <input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無） 令和6年度予算要望額への反映（有・ <input checked="" type="radio"/> 無） 有りの場合の増減額 千円					各路線の整備延長の見直しを図る。							
⑦今後の方針等に対する対応	引き続き、町道、林道の連携による道路ネットワークの整備を通じた森林資源の積極的な利用、地域の活性化・再生に向けて取り組んでいく。												